

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 消防課  
 担当名: 防災情報通信担当  
 内線: 3177

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
p8	衛星系防災行政無線施設再整備事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	衛星系防災行政無線施設再整備事業費 (継続事業第2年次支出額)		
事業期間	令和 4年度～ 令和 7年度	根拠 法令	災害対策基本法 第8条		針路 分野施策	01 0101	災害・危機に強い埼玉の構築 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール SDGsターゲット	13 13-1	
1 事業概要	衛星系の第三世代化移行のための再整備工事を行う。  衛星系防災行政無線施設再整備 2,016,980千円			5 事業説明 (1) 事業内容 衛星系防災行政無線施設再整備事業 衛星系の第三世代化移行のための再整備工事を行う。 ア 衛星系防災行政無線施設再整備 2,016,980千円  (2) 事業計画 防災行政無線施設の計画的整備の実施及び地域防災計画等に対応した防災行政無線の整備を行い、災害時における通信手段を整備・維持し、県民の生命・財産を守る。 衛星系再整備は、令和4年度に設計、令和5年度から令和7年度の間に行工事を実施する予定。 なお、令和5年度から令和7年度まで継続事業として整備予定。  (3) 事業効果 防災行政無線施設の整備により、災害時における情報収集・伝達のための通信手段を確保する。 【活動指標(アウトプット)】衛星可搬局の機能性向上及び降雨時等の通信安定性の向上 【成果指標(アウトカム)】災害対策本部要員による災害現場の状況の迅速な把握と的確な災害対応の実施  (4) その他(前年度からの主な変更点) 特になし						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	緊急防災・減災事業債・元利償還金の100%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		県 債								
決定額	2,016,980	2,016,000						980	1,853,933	
前年額	163,047	163,000						47		

## 事業内訳書

事業名	衛星系防災行政無線施設再整備事業費		
単位事業名	衛星系防災行政無線施設再整備事業費	予算額	2,016,980千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	2,016,000	1,853,000	防災行政無線高度化推進事業債
一般財源	980	933	
合計	2,016,980	1,853,933	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	714	518	現場調査費、工場検査
需用費	55	0	工事監理用事務用品
委託料	39,380	39,380	工事監理業務委託
工事請負費	1,976,831	1,814,035	衛星系再整備工事(県庁局ほか)
合計	2,016,980	1,853,933	